

第45回 北本市議会報告会（西部公民館）

日 時	令和7年7月26日（土）午前9時30分～午前11時30分
会 場	西部公民館（北本市荒井3丁目95番地）第1・第2講義室
出席議員	斉藤 章、桜井 卓、今関 公美、青野 康子、小久保 博雅、毛呂 一夫、岡村 有正、湯沢 美恵、島野 和夫、高橋 誠、永井 司、金森 すみ子、滝瀬 光一、中村 洋子、現王園 孝昭、諏訪 幸男、大嶋 達巳、工藤 日出夫 (議席番号順)
参加者数	9人
次 第	1. 開会 中村広報広聴委員長 5月20日の臨時会で広報広聴委員長を承りました。9:30～11:30まで時間の許す限り、6月議会と臨時会の報告をさせていただき、意見交換を行います。 2. あいさつ 金森副議長 暑い中お越しいただきありがとうございます。日頃から議会に対しご理解ご協力を賜りありがとうございます。5月20日の臨時会で議会の体制が替わりました。引き続き市民の皆様の声を聴き真摯に向き合う議会を目指すと議長が申しておりますのでよろしくお願いします。 3. 各議員による自己紹介 4. 議会報告会の進め方 小久保広報広聴副委員長 第1部の質疑応答は臨時会・定例会の内容に関する質疑に限らせていただきます。第2部は臨時会・定例会に限らず皆様と議会との意見交換の場とさせていただきます。 5. 【第1部】臨時会・定例会の報告 (1) 令和7年第2回臨時会・令和7年第2回定例会の報告 ア 臨時会、先議・追加議案及び議案第38号等の審議概要 工藤議会運営委員長 イ 委員会付託議案の審議概要 予算決算常任委員会の審議概要 大嶋予算決算常任委員長 総務文教常任委員会の審議概要 今関総務文教常任委員長 建設経済常任委員会の審議概要 永井建設経済常任委員長 ウ 議員提出議案等の審議概要 工藤議会運営委員長 (2) 質疑応答 質問 4人8件 6. 【第2部】意見交換 質問 4人6件

質 疑 応 答 及 び 意 見 交 換

進 行 広報広聴委員会 小久保副委員長

【第1部】質疑応答

1 人目

Q. 5月20日の臨時会における予算決算常任委員会の委員長と副委員長の選挙結果を教えてください。

A. (大嶋) 本会議を休憩して委員会を開き、委員長は指名推薦、副委員長は投票となりました。投票の結果、青野委員が一番多かったが、票数は記憶していません。

Q. 同じ会派から出た方と争って青野さんとなったと聞いている。同じ会派からなぜ2名出たのか。不信感がある。

A. (大嶋) 立候補制ではありません。19人の委員の中から各委員が副委員長に相応しいと思う方を記載し、集計の結果、青野委員が副委員長となりました。副委員長の選挙は仕組みに則ってやったものでご理解ください。

〈19人の委員による投票の結果、青野委員 11 票、諏訪委員 6 票、無効 2 票でした。〉

2 人目

Q. 何回か前の報告会から受付簿が無くなったが、発言の際に氏名と地域を言うようになった。矛盾しているのではないか。報告会を各地域の公民館でやるようになったが、受付簿がないからどこの地区の人が参加しているか分からない。地域でやることと矛盾していると感じる。

A. (小久保) 臨時会・定例会に関する質問ではないので、第2部において改めて回答します。

3 人目

Q. 北本駅西口でシェルターの改修工事を行っているがどのような工事をしているのか。

A. (永井) 経年劣化により天然木が劣化したため貼り替える。また照明の照度が暗いため明るいものに取り換えます。

Q. 元に戻す工事を行うのか。色々な自治体で自然素材を公共工事に使い、劣化して改修工事を行っている事例がある。また経年劣化で改修が必要になるのではないか。

A. (永井) 素材を変更し天然の素材から樹脂製に替えるため、耐用年数は伸びます。

4 人目

Q. 西口シェルターの改修工事。天井の照明が96個あるが49個に減らす。ワット数は8.9から17.いくつかに替える〈正しくは7.9W86個を18.6W49個に替える〉が、掛けると1割位しか変わらない。天井高は変わらず、次に取り換える際にも費用が嵩む。柱や足元にも照明があるがこれらは取り換えないのは矛盾している。街路灯がなく低い位置の照明しかないのはどうかと思う。

A. (永井) 照度はワット数だけでは測れません。照度計算をしていると聞いています。足元や腰高の照明は、明るいものに取り換えている最中です。照明の光源が足元にあるとまぶしくなります。光源の向きは照度計算でも重要であり、考慮して改修されたものと認識しています。

Q. 会議録を見ると担当者はワット数で答えている。新しいものは2150ルーメンだが現行は何ルーメンか分からないということだった。当局は、明るさは人によって感じ方が違うと言っているが、理解できない回答。

A. (小久保) 明るさの問題は難しい。ご意見としてお伺いしておきます。

〈ご意見を執行部に伝えました。〉

5 人目

Q. 総合振興計画基本構想に修正案が出されているが、修正案の案文を公開していただけないか。また、議員の歳費と定数の問題で議会改革特別委員会が設置されたが、これまでの代表者会議での議論を引き継ぐのか、ゼロから議論するのか。委員会は傍聴できるか、市民の声を聴く公聴会を開くつもりはあるか。

A. (工藤) 修正案の案文は手元にないので、議会の録画配信でご確認ください。代表者会議での議論を引き継ぐということはありませんが、2年間にわたり協議した記録があるので、委員になった者には配布して、読んでもらうようにしています。傍聴は可能です。次回は7月31日午後開催します。公聴会を開くかどうかは、議論の推移を見ながら決めていきたいが、委員長としては委員だけで話し合って最終結論を出すのではなく、一般市民の皆様にも広く意見を求める形で会議を進めていきたいと考えています。

Q. 特別委員会の開催はどのように告知されるのか。議員定数は市民に直結する問題なので、十分慎重に判断していただきたい。

A. (工藤) 7月31日の次は、8月19日午後1:30～、9月3日と18日の本会議終了後に開催する予定です。できるだけホームページに載せるようにします。

6 人目

Q. 市たばこ税の税率が改正されたが、この税率は市が独自に決めているのか。市町村によって違いがあるのか。

A. (今関) たばこ税の税率は市独自で決めているものではなく、国で決めたものです。令和8年度は567万円くらいの増収になると見込んでいます。

A. (小久保) 1箱当たり30円から50円くらいの値上げになるだろうと予想されています。

7 人目

Q. 電子採決システムや書画カメラについて、検証が行われていないのではないかと。書画カメラは傍聴席からも動画配信で見ても見えない。資料を配布している議員もいる。傍聴の際の受付もなくなったが、傍聴者の増加につながっているのか。地域の把握もできず、議会改革につながっていくのか。特に電子採決システムと書画カメラについては、検証して結果を報告すべきではないのか。

A. (小久保) 非常に重要なことなのでできる限り調査して次回の報告会等で紹介したいと思います。

8 人目

Q. 各常任委員会でテーマ活動のテーマが決まったとのことだが、どのように決めたのか。また、特別委員会はどのような場合に設置されるのか。

A. (今関) 総務文教常任委員会では「これからの学校の在り方と小中学校の再編について」に決まりました。各委員から意見を伺い、その中から話し合い、最終的にこれが残りました。栄小の跡地に地域活動交流センターができましたが、人口減少と公共施設の再編を考えていかなければいけない中で、小中学校の統廃合も起こっていくことから委員全員一致で決まりました。(永井) 建設経済常任委員会では、各委員からやりたいテーマについて意見をいただき、決定しました。他に自治会とコミュニティ活動、市街化区域の拡大、都市計画の見直しなどの意見もありましたが、その中で市民生活に直結するものとして決定しました。2年間のテーマとしているが、1年ずつで区切って新しいテーマに取り組む可能性もあります。

(高橋) 各委員から意見を聞いて、メインのテーマとして終活になりました。もう1つは医療関係について勉強します。また、各自治体の障害者の支援体制についても確認していこうということになりました。

(工藤) 議員が議案を提出して可決すればできます。また、委員会で重要な問題について特別委員会を設置しましょうという議案を提出して可決すればできます。さらに住民から大きなテーマについて議会で回答を出すために設置するなど、概ね3パターンくらいが考えられます。今回は、新議長から6項目について議会運営委員長に諮問がありました。そのうちの3項目について特別委員会で議論すべきという案を作りましたが、議会運営委員会の中では全部特別委員会で審査したほうがいいという結論になったため、全ての項目を特別委員会で議論することとなりました。

【第2部】意見交換

1人目 (第1部の2番目の質問に対する回答)

A. (中村) これから議会改革特別委員会でも広報広聴の在り方を話し合っていくので、検討事項として入れたいと思います。受付簿は個人情報保護法にも関わる部分なので、触るところがどこまでなのか考えていきます。

2人目

Q. 一般質問の際に書画カメラで資料を拡大して提示しているが、傍聴席からは見えない。自己満足に見える。傍聴している人から見ると本当に読めない。改善していただきたい。

A. (小久保) 気をつけてよくわかるように心がけます。

3人目

Q. ①議会だより8頁、結果一覧の形式が変わった。上の段は全会一致ということで良いか。②昨年度モニターをやったが、今年度の議会モニターは何人になったのか。続けてやる人はいるのかどうか。③議会改革の話でタブレットの活用という話があったが、議会傍聴していてパソコンを自席でいじっている議員を見る。議会に関係ないことを調べている人もいるのではないのか。タブレットをどう有効に活用するのか。近代化するのが議会改革なのではなく、質を上げるのが議会改革。議員間討論も意味が分からない。どういう感じでやるのか。

A. ①(桜井) 上段は全議案の採決結果、下段は賛否が分かれた議案の採決の一覧です。以前は全議案について全議員の採決一覧を掲載していましたが、文字が小さく読みづらいという意見がありました。今回は賛否が分かれた議案についてのみ議員ごとの採決を掲載することとしました。欠席や退席があった議案についても議員ごとの採決を掲載しています。どういう形が見やすいか試行錯誤しているのでご意見をいただければと思います。

A. ②(小久保) 議会モニターについては確実な資料がないので、改めて回答します。

〈令和7年度の議会モニターは5名で、うち2名が再任〉

A. ③(工藤) 議長はペーパーレス化など含めて検討してもらいたいという意向です。どういう形で進めればいいのかこれから検討します。議場ではパソコンでメモを取ったり、例規集や他市の事例を確認している議員もいます。議員間討論は、議会基本条例を制定した時に規定しました。一般的に議員は執行部に質疑をしますが、重要な案件に対し議員同士できちんと意見交換をしようというものです。奥州市のガイドラインを学んできたので、本市にふさわしいガイドラインを作り、質疑だけでなく議員同士で問題を深め、熟議して、必要があればさらに執行部に質疑をするような形にしていきたいと考えております。

4人目

- Q. 議会だよりの賛否表は見やすくなった。議会報告会の参加者が毎回一桁で顔なじみばかり。市民からもよく見える市役所の市民ホールでやるべきと思う。
- A. (小久保) 特別委員会で検討していくことになります。一人でも多くの方が参加していただけるように議論してまいります。

5人目

- Q. 駅東口のシェルターについて、西口シェルターができた時に暗く危ないと感じた。経年劣化によりインターロッキングが凸凹している。エレベーターの前だけ屋根がなくデザイン性ばかりで安全性、使いやすさが不十分。西口の反省や市民の意見がどう生かされたのか聞きたい。メンテナンスが安く済む、安全性が高いものになっているのか。
- A. (永井) 高さ等市民の意見を聴いた結果と聞いています。素材も二重ガラスと遮光フィルムでコストも抑えています。意匠性も保ちつつメンテナンスも長期間不要なものと考えています。

6人目

要望 西部公民館では月曜日にシニアサロンをやっている。この部屋のパーテーションがボロボロで移動がとても大変。施設の改善をお願いしたい。

〈ご意見を執行部に伝えました。〉

7人目

- Q. 東口シェルターについて、3回の検討委員会をやっているが委員14人中7人が市職員で他にも公募ではなく関連組織。西口の反省は生かされていない。東口の屋根は雲形だが高さは西口とあまり変わらない。車道に屋根がはみ出していない。雨が降った時に低いところに集中する心配がある。照明もよほど気をつけないと暗くなる。椅子も少ない。市民の声は活かされていない。
- A. (小久保) 雲形の屋根は大雨時に一部に集中するのではと心配しています。今後も検証していきます。

アンケート結果（回答者 6 人）

問 1 お住いの地域：荒井 2 人、石戸 1 人、栄 1 人、西高尾 1 人、東間 1 人

問 2 年 代：5 0 歳代 2 人、6 0 歳代 1 人、7 0 歳代 2 人、8 0 歳代 1 人

問 3 報告会の開催を何から知ったか（複数回答可）

議会だより 4 人、議員 4 人、市議会ホームページ 1 人、ポスター 1 人

問 4 どこで開催した方が良いと思うか（複数回答可）

公民館 4 人、北本市役所会議室 3－E F 5 人

問 5 意見・要望

- ・議会報告会が開催場所の地区の住民が多く出席する方策を取らないと無意味になると思います。地域愛着を図ってください。
- ・参加者の人数が少ないですが、今後も報告会を続けてください。
- ・途中参加したら会場案内がなくわからなかった。外に案内がほしい。